

刈り遅れによる品質低下が心配されます！ 収穫作業の前倒しを計画してください。

出穂後の気温は平年よりも高く推移し、今後も猛暑が予想されるなど、気温が高い予報となっています。このため、収穫適期が早まることと併せ、刈り遅れによる胴割粒や基部未熟粒の発生が多くなると予想されます。

刈り遅れによる品質低下を防ぐため、収穫予定日を“早めるよう”計画を見直し、適期に収穫しましょう。

1 日平均気温の積算から見た品種別の収穫めやす（8月24日現在）

| 品 種 | 平均的な 出穂期 | 収穫めやすまでの 積算気温(本年) | 収穫めやすに達する予定日 (アメダス地点別) | |
|-------|-------------|----------------------|---------------------------|-------|
| | | | 相川 | 羽茂 |
| こしいぶき | 7月30日 | 925℃ | 9月4日 | 9月4日 |
| コシヒカリ | 8月5日 | 950℃ | 9月12日 | 9月12日 |
| | 8月8日 | | 9月15日 | 9月16日 |
| | 8月10日 | | 9月18日 | 9月19日 |

8月24日以降は平年値を利用していますので、今後も気温が高く推移すれば、収穫期がさらに早まります。収穫時期まで、天気予報を毎日確認しましょう。

2 作業計画の見直し方法

- (1) 上の表を参考に収穫予定日を決めます。
- (2) 籾の黄化割合が85~90%になっていれば収穫適期です。
収穫予定日の前でも、適期になったら、速やかに収穫しましょう。

【自分のほ場の出穂期に基づき、収穫予定日を見直してみよう！】

| 品 種 | 出穂期 | 収穫予定日 |
|-------|-----|-------|
| こしいぶき | 月 日 | 月 日 |
| コシヒカリ | 月 日 | 月 日 |